



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ：〔相手のこころを理解しよう〕



2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

本日のプログラム

<早朝例会>

神戸館にて AM7:30~8:30

- 1 出席率報告
- 2 郷原基幸君ミニ卓話

今後のプログラム

9月17日 合同例会 (ホスト中津川)
(木曜日)
(中津川RC・中津川センターRC)

9月21日 法定休日
9月28日 卓話 (出席委員会)

10月5日 IM報告 会長・幹事
出席義務者

10月12日 法定休日
10月19日 卓話 環境保全委員会
10月26日 卓話 職業奉仕委員会

前回の出席率

8月31日 74.74%(35/47)
会員総数 50名
出席免除者 3名
8月20日補正出席率 87.23%

<メーキャップ>

丸山充信君、可児豊司君(中津川)

<四つのテスト>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

会長の時間

テーマ 町おこし

最近、新聞雑誌等で村おこし、町おこしの記事や報道を見たり聞いたりすることが多い。

そんな事を聞くたびにこの町で何をすることが町おこしになり、どうすると外から人が集められるのか。物珍しいうちは一度は来るだろう、でもただ見るだけならピーターとしては来ることはないだろう。最近物事の良し悪しを自分の物差しで判断してしまい他の人もそうであるが如くに勝手に決めてしまっている。(年のせいなのかもしれない)

先日、ある人と話をしていたら各地の祭りを見て歩いたが、あれは参加している人たちだけが楽しんでいるだけで、見ているだけならただ見たよだけで終わってしまうよ。

何でもそうだけど、良い悪いは別として参加すると周りに洗脳されその雰囲気の中に引きずり込まれるように自然に溶け込み、終わって初めて自己満足を満喫できるかどうかで、又来たいなと思えば翌年も行きたいと脳が勝手に思い、体が自然とその場所に向かうものだ。とそんな話を聞き そうだな一四国の阿波踊りを見に行った人は、昨年参加して踊ってきたから今年も行ってくよ と言っていたし、悲しいけどなかなか自分は初めて見に行ったそんな祭りに参加出来るだろうか、ちょっと考えちゃう気もするし、俺と同じ考え方をしている人も沢山居るのではと思う。

でも、受け入れ側がそれなりの受け入れ態勢を取ってくれば入り込めるかと思う。

最近、そんな事を一人ボーッとしながら考えております。

何故かこの中津川の大半の市民は俺も含めて言えることは、消極的・引込み思案的な人が多いと思う。

特に駅に居て外国人観光客が居ると皆知らん顔して避けているように感じる。皆さんも地域が今より少しでも良くなる方法は無いのか考えてみてください。



幹事報告

(9月度 新世代のための月間)

定例理事会報告

9月7日 早朝例会 (新世代委員会担当) 場所 神戸館 AM7:30~8:30

9月17日(木)夜間合同例会 中津川RC担当 場所 勝宗 PM6:00~

9月21日 法定休日

9月28日 卓話 (出席委員会担当)

10月5日 IM報告

10月12日 法定休日

10月19日 卓話 (環境保全委員会担当)

10月26日 卓話 (職業奉仕委員会担当) 落合中学より講師派遣要請あり

中津川RC・センターRC夜間合同例会について(予算・内容について)

2009~2010年度指名委員の選出について(織田光好、磯村邦彦、鷹見憲三、垂見孝也)

台湾台風災害義捐金について(小倉国際委員長に状況調査依頼と一任)

その他として、食事業者の追加審議(中津川給食センター)

会員手帳に代わるメンバー紹介表の作成期限(2月記念例会前まで)

10月26日 理事会(会議所3階会議室) 11時40分~

9月度会場設営

09年9月7日No1587

国際奉仕・会員増強・SAA
環境保全
(次回は3月度)

No8

発行責任者

会長 板頭鈔三

10月度会場設営

副会長 梅田英樹

職業奉仕・社会奉仕
(次回は4月度)

幹事 村上幸博

会報正 瀧澤 均

会報副 小栗正義

例会場：中津川商工会議所3階

例会日：月曜日 12:30~13:30

事務局：中津川商工会議所3階

TEL：0573-66-7301

FAX：0573-65-6960

携帯 090-1478-8304

E-mail：info@2630ncrotary.org

URL：<http://www.2630ncrotary.org>

医療セミナー「市民病院から医師がいなくなったら」 中津川市財政改革推進対策官成瀬博明氏

- ・医師不足の要因は医師の絶対数の不足 ・病院での必要医師数の不足 医局の解体
- ・地域偏在による不足として都会への医師集中による地方の空洞化(地方の医師不足による勤務過労
- ・診療科に属する医師の需給均衡による不足 過酷な勤務、特に小児科・婦人科・麻酔医等
- ・自治体病院を取り巻く厳しい状況 中津川市民病院クラス(300床～399床)の病院では、92%が赤字経営。中津川では平成元年に20名の医師数が平成20年には倍となっている。しかし呼吸器内科、消火器内科、麻酔医など重要診療科で不足している。
- ・医師の不満 1次医療から2次医療まで担当している。本来の役割は2次医療なのに1次医療が多いため2次医療を効率的に行えない。 ・夜間休日救急外来の対応 初期医療と2次医療が混在、救急性は30%。 ・地域医療ネットワークによる効率医療の早期定着化が必 市民意識



メンバー紹介

氏名中谷 武雄 (なかたにたけお) 入会年月日 S 59 . 1 年齢 64 才
 職業分類 硝子販売 在籍年数 25年 社店名 ㈱中谷硝子店 職位 代表取締役
 職業紹介と所感



メンバー紹介

氏名 織田 光好 (おだみつよし) 入会年月日 S 61 . 1 年齢 69 才
 職業分類 農産物供給 在籍年数 23年 社店名 東美濃農協 職位 理事
 職業紹介と所感



JAひがしみの事業

- 指導事業 営農指導、生活指導、組織広報 販売事業 農畜産物の販売
- 利用 加工施設事業、葬祭事業、旅行事業 介護保険事業
- 購買事業 生産資材、生活資材の販売 信用事業 預貯金、貸出金、有価証券の取り扱い
- 共済事業 長期共済 (生命、建物更生、年金) 短期共済 (火災、自動車、自賠責、傷害等)

ロータリーに思うこと

若い会員を増強しクラブの活性化を進めること。



<マルチプル・ボール・ハリス・フェロー 6 表彰>

可児豊司君



<連続皆出席表彰>

- 右から板頭会長
- 19年伊藤博行君
- 19年勝野正彦君
- 2年瀧織 均君



Smile Box

- ・ 本日は市財政改革推進対策官の成瀬博明様、西尾様の卓話です。市民病院について興味深いお話しですので楽しみにして下さい。
 会長板頭鈿三、副会長梅田英樹、幹事村上幸博
- ・ 8月20日 35周年記念事業の1つ、電動アシスト付三輪車贈呈式に多数出席頂きましてまことにありがとうございました。
 35周年実行委員会委員長鈴木捷也、副委員長南 裕之
- ・ 米山奨学特別寄付金にご協力ありがとうございます。尚募金中でありますので宜しくお願い申し上げます。米山奨学委員会委員長熊崎金良
- ・ 納涼例会に孫と共に4名出席しビンゴゲームで4名全員がビンゴ。ブドウ、ブドウで10日余り満足に食べさせて頂きました。 可児豊司
- ・ 8月17日の納涼例会は子供さんが多数出席していただき大盛況でした。ビンゴゲームで当たりました。親睦委員会ご苦労さまでした。磯村邦彦
- ・ 8月17日の納涼例会は会員皆様のご協力おかげで大盛況に終えることができました。ありがとうございました。親睦委員会委員長安藤 茂
 納涼例会での写真がウィークリーに載りました、ありがとうございます。 棚橋洋一
- ・ 連続皆出席表彰を頂きありがとうございます。 勝野正彦、伊藤博行
- ・ 神社庁中津川支部の研修旅行に参加、南紀勝浦に向かいましたが伊勢自動車道で家具を満載した大型トラックが炎上、大破の事故に巻き込まれ昼食にあり付いたのが3時過ぎ、見学・研修を取り止め宿に着いたのが懇親会の時間ギリギリ。翌日は熊野那智大社に正式参拝、ワイシャツ・ネクタイ・スーツ着用で、真夏日の日陰の無い石段467段を登り、大宮司のお話しをお聞きし又石段を下り、さらに那智の滝まで133段の石段を下り、登りバスに着いたら肌着もワイシャツもネクタイまでも汗汗汗の大変な研修でした。 可児豊司
- ・ 8月28日岐阜県内の神社関係団体の役員改選が終わり、それを受けて岐阜県神社庁の役員を選任する臨時協議会が開催され、東濃8市の代表として常任委員に選任されました。 可児豊司
- ・ 阿木の風神社の礼大祭に出席のため早退します。 可児豊司
- ・ 早退します。 直前会長丸山充信
- ・ 前回の合同例会に無断欠席でした。 高木 章
- ・ 2年前に結婚した娘が、自分(娘)の誕生日と同じ8月19日に女の子を出産しました。私に似て美女です。悪い虫が付かないか今から心配で 仕事に手が付きません。 石川英治